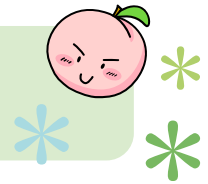


節分のお話（中）



みなさん、こんにちは。今日は、節分についてお話しします。

節分という言葉には「季節を分ける」という意味があります。そのため、冬と春を分ける日を「節分」と呼ぶようになりました。今年、2月3日の今日が節分になります。節分は、「みんなが健康で幸せに暮らせますように」という意味を込めて、悪いものを追い出して福をよびこむ日です。豆まきをしたり、いわしの頭を玄関先に飾ったりして、「悪いもの」の象徴である鬼を追い払う風習があります。

また、春日井市では「おとしこし」という郷土料理があります。冬にとれる大根やさといも、にんじんなどの旬の食材を使った煮物で、昔から家族そろって節分の日に食べられてきました。昔は一年の始まりが節分だったことから、「年をこす」という意味で「おとしこし」と言われるようになりました。

今日の給食は、節分にちなんだ献立になっています。みなさんも一年の無事を願って、節分の献立を食べましょう。